

事業の特徴

1. エンドツーエンドにわたる総合的なソリューション



キャッシュ/流動性、為替リスク、投資、債務、貿易金融、コモディティリスク、サプライチェーン・ファイナンス、支払い業務等の全財務管理業務をカバーするソリューションを提供

2. 既存システムとの高い融合性



IBSFINTechのソリューションは、顧客既存システムとのシームレスな融合が可能

3. 銀行取引



IBSFINTechのソリューションは、銀行とのシームレスな取引を実現

マッチングニーズ

求める
都内企業像

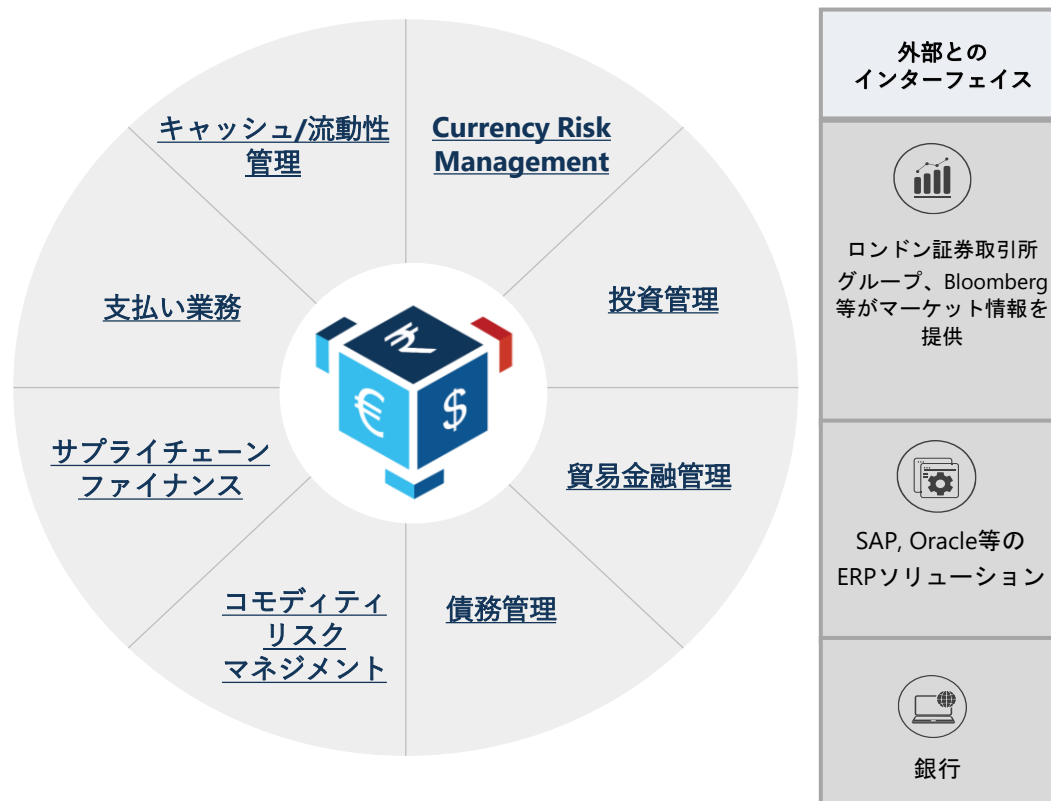
当社が提供するソリューションの対象業種に制限はないが、日本においては自動車産業、製造業等との優先的なマッチングを希望。

実現
したいこと

世界的に評価されたソリューションを提供し、総合的な財務業務等の効率化や改善に貢献したい。

事業概要（サービス／製品）

- 当社の提供する「TreasuryTech」プラットフォームは、キャッシュ/流動性管理、リスク管理、貿易金融、サプライチェーン・ファイナンス等に関わるデジタル化と自動化に特化。同プラットフォームは、「on-premise」と「SaaS」の双方で提供可能。経営層に対して、財務管理業務の透明性向上、管理強化、リスク削減、自動化を提供し、経営の効率化を実現。当社のソリューションは実績に裏付けられており、顧客は各業界にわたり、当社のソリューションを通じた財務取引量は1兆米ドルを超えている。



事例

実施概要

マルチ・スズキ・インド

(自動車メーカー：スズキ株式会社の現地法人)

詳細

- 【顧客ニーズ】キャッシュフロー管理、流動性管理、財務管理、リスク管理、貿易金融管理等、従来スプレッドシートベースの管理となっている業務の自動化
- 【導入効果】財務業務の自動化により、リスク管理、ESG 遵守、exposureコントロール、投資リターン等の管理の効率化と、コスト削減を実現。同時にダッシュボード形のレポートを含め、リアルタイムでのレポートニングを達成。

関連URL

詳細：<https://ibsfintech.com/success-stories/how-indias-most-popular-car-manufacturer-built-a-smart-treasury/>

実施概要

クレディセゾン・インド (株式会社クレディセゾン子会社、みずほフィナンシャルグループの出資先)

詳細

- 【顧客ニーズ】キャッシュ・マネジメント、投資、借入れ等が人的管理で実施されており、Oracle ERPへの入力に依存していた。
- 【導入効果】手管理に依存していた業務の削減等により、レポート作成業務を50%削減。迅速なレポートニングにより、タイムリーな業務方針決定、管理業務の正確性、コンプライアンス観点での業務改善を実現。

関連URL

詳細：<https://ibsfintech.com/success-stories/how-a-global-financial-services-nbfc-leader-streamlined-treasury-operations-and-achieved-real-time-insights/>

会社概要

業種分類：金融業


HP：
<https://ibsfintech.com/us/>



日本への進出体制

日本支社有無	無	日本語対応	準備中
日本での検討状況	日本におけるビジネスの進捗に伴い、2025年度後半に進出を検討予定。		
その他			

会社概要

社名	IBSFINTech India		
会社HP	https://ibsfintech.com/		
所在地	 インド		
設立年	2006	従業員数	70名
資本金	—	出資	—
主な事業内容	ソフトウェア開発と導入・財務関連業務の総合的管理を実現するデジタル化技術		
事業パートナー・主要顧客	【パートナー】Bloomberg, ロンドン証券取引所グループ, Oracle, Deloitte, KPMG, Earnst & Young, PwC 【顧客】Maruti Suzuki, Credit Saison, Mahindra & Mahindra, Olam Agri, PwC, Mariotte, Hilton 等		
海外展開状況	米国		
資金調達実績	Pre-series A調達済 現在20百万米ドル超を調達中		